



大樹町にごぼう先生がやってきたー！

9月5日（金）、待ちに待った「ごぼう先生」が大樹町に来ました。当日は84名の町民さんが参加。いつも画面越しに見ているごぼう先生がすぐ目の前にいて緊張する人や積極的に話しかける人など反応は様々。ごぼう先生からは「大樹町は活発な方が多いですね」と太鼓判をいただきました。ごぼう先生の話術で爆笑の中90分はあっという間に過ぎ、終了後の写真撮影会也大いに盛り上がっていました。毎週金曜日に開催している音楽体操教室ではごぼう先生考案の運動も沢山実施しており、現在はほぼ定員枠が埋まるほどの人気です。参加・見学を希望される方は社会福祉協議会までお問い合わせください。

【発 行】社会福祉法人 大樹町社会福祉協議会

【事務局】大樹町栄通 29 番地 6 大樹町福祉センター内

【TEL】01558-6-4130

【FAX】01558-6-4120

【MAIL】taiki-shakyo@flute.ocn.ne.jp

【H P】http://taiki-shakyo.com

この社協だよりは、赤い羽根共同募金の支援を受け発行しています。

❖ 表紙(ごぼう先生がやってきた！)	P 1
❖ 世代交流	P 2
❖ 活動紹介	P 3～4
❖ 住民座談会	P 5
❖ お知らせ	P 6

せだいこうりゅう



7/28 ふれあい♡カフェで大樹高校生がレクを企画

大樹高校3年生の野村琉来名さんは、地域課題を見つけ学びを深める探求の授業で「世代間交流」をテーマに取り上げ、小学生から高齢者まで幅広い世代が楽しくふれあえる「ふれあい交流会」を企画・実施しました。当日は高校生3名、小学生8名が参加し、食事やゲームを通じて参加者同士が自然と笑顔になり、世代を超えた温かなつながりが生まれました。野村さんの行動力と素晴らしい取り組みに拍手をおくります。



8/27 レッツクリーンプロジェクト

大樹中学校生徒会企画で5回目を迎えたレッツクリーンプロジェクト。学校周辺の落ち葉拾いやひとり暮らし高齢者宅の草取りのお手伝いをしました。麻友町内会やボランティアの方々から掃除のコツを教えてもらいながら一生懸命取り組み、清掃を通して世代交流の貴重な場所にもなりました。



9/17 大樹高校生ふまねっとに参加

今年も大樹高校生11人が介護予防教室「ふまねっとクラブ」に参加しました。最初は緊張の面持ちで意外と難しいステップに苦戦していた生徒さんも、休憩時にはメンバーさんやサポーターさんから声をかけられ次第にリラックス。皆さん楽しみにしているのでぜひまた来てくださいね。



10/19 大根募金

今年も、大樹おやじの会と子どもたちが、収穫した大根を活用し共同募金運動に協力してくれました。オーランドファーム（大石農産）様ご協力の下、大根の収穫を体験し、きれいに洗浄したあとは道の駅コスモールで『募金に協力してください～。おいしい大根はいかがですか～？おでんにするとおいしいですよ～。』と元気いっぱい声掛けしました。

今回の活動には、大樹町手をつなぐ育成会の会員や、ボランティアさんにもご協力いただきました。皆さまありがとうございました。



活動紹介

【老人クラブ連合会】

9/2 ゲートボール大会

今年度のゲートボール大会は7チーム、34名が参加しました。プレー中の皆さんの表情は真剣そのもの。見事優勝した柏寿クラブは3連覇となりました。



9/18 パークゴルフ大会

秋晴れの中、今年もパークゴルフ大会が行われ、30名が参加しました。男女とも2位・3位が同スコアとなるなど、白熱した大会となりました。



10/9 交通安全教室

広尾警察署の協力のもと、安全運転サポートカーの試乗と交通安全教育車「ホクト号」による運転シミュレーターの体験、敏捷性のテストを行いました。シミュレーター体験では、危険を予測しながらの運転を心がけるようにとお話がありました。



10/27 南十勝小ブロック研修

更別村にて小ブロック研修が開催され、4町村で総勢73名の参加となりました。「介護予防のための運動」と題して講話が行われたほか、フランス発祥のスポーツ、ペタンクで交流を深めました。



【ボランティア連絡協議会】

10/18 ボランティアの集い・レクリエーション研修会

午前中は児童養護施設などで育つ子供・青年や、少年院を出院後、様々な事情があって帰る場所のない青年達に安心できる居場所を提供し、社会の中で「孤立では無い自立」ができる様サポートしているNPO法人スマイルリングの野々村理事を講師に「生きづらさをもった子ども・若者を支える～スマイルリングの活動から～」をテーマに講演会を開催しました。当日は当事者の方も経験談を話してくれ、法の狭間で支援を受けることができない若者達へのサポートの重要性を改めて感じ、沢山の方が活動を応援したいという気持ちになりました。

午後はとかちシニアライフサポート協会の齊藤副理事長が「健康いきいき笑ってレクリエーション」と題してゲームやレクを実施し、テーマどおり会場内が沢山の笑い声で包まれました。



活動紹介

【身障者大樹分会】

7/28 池田町ワイン城見学

身障・育成会・ほっとの3団体合同で池田のワイン城と道の駅音更を見学しました。十勝ワインの歴史や製造方法などを聞いた後、ワイン城のレストランにてランチを楽しみました。



10/17 然別湖紅葉見学

今年は例年の晩成温泉から足を延ばして、然別湖へ。穏やかな天気の中、遊覧船にも乗ってきました。木々は大分色づいていて、移動の車中からも紅葉を眺めることができました。



【手をつなぐ育成会・身障大樹分会・活動支援センターほっと】

9/26 町長と語る会

「障がいがあっても安心して暮らせる町にしたい」——そんな思いから、手をつなぐ育成会（知的障害のある子どもの親の会）・身障大樹分会・障がい者活動支援センターほっとの三団体が合同で、初めて町長との懇談会を開きました。

懇談では、障がいのある方の「住まい」や「働く場所」について意見が交わされました。町内で建物の整備は可能でも、運営する人材の確保が難しいなど、現実的な課題も示されました。また、「親が元気なうちに子どもの将来の見通しを立てたい」「支援が途切れないようにしてほしい」といった声もあり、支援体制の重要性が改めて感じられる場となりました。今後こうした対話の場を私たち自身でつくり、日々の暮らしの中で感じる思いや課題を町と共有していきたいと考えています。



住民座談会開催

10/2～10/7、町内5か所で住民座談会「皆で気軽にしゃべろう会」を開催しました。市街地区のテーマは『誰にでも居場所のあるまちづくり』、郊外部のテーマは『住み慣れた地域で住み続けるために必要なこと』です。「みんなでできることはなんだろう?」「自分たちができることはなんだろう?」グループに分かれて沢山素敵な意見が出ました。計画は3月末に完成予定です。計画の概要は社協だよりで紹介します。



町内会で向こう三軒両隣見守りできる体制づくりができると良いな。



住み続けるには健康でいることが大事だね。困ったときは「助けて」って言えることも大事だよ。



これからは集まりに出てこない人たちも誘ってみようか!



住民座談会や町長と語る会等に参加して自分たちの思いを伝えていくことも大事だね。



世代交代なんて言わずにやれるところまで役割を持っていこうよ!



普段から近所づきあいを大事にしよう。助けてほしいときに声をあげられるように地域での啓発も大事だね。



大樹中学2年生 田中 依羽さん

羽田 朋弥さんが、職場体験に来てくれました！

このたび、お二人が社会福祉協議会に職場体験に来てくれました。体験では、介護予防教室「ふまねっと」に参加し、体を動かしながら参加者の皆さんと交流を深めました。また、日常生活を支える「買い物サポート」にも同行し、地域の方々の暮らしを支える活動を体験しました。どの活動にも真剣に取り組み、地域の方々との関わりを通じて「人とつながり支える仕事」の大切さを感じてくれたようです。今回の体験が、将来を考えるうえでの貴重な学びとなれば嬉しく思います。



お知らせ



あたたかいご寄付をありがとうございます
(令和7年9月25日～10月10日)

豊里 藤内 堅治様
上大樹 加藤 明浩様
幕別町 塩澤様

母 ミチ殿の逝去に際して 100,000円
夫 昭一般の逝去に際して 100,000円
じゃがいも 30kg



2026年(令和8年)カレンダー・スケジュール帳 無料配布いたします

【日程】 1月9日(金) 8:30～16:00、1月10日(土)・11日(日) 9:00～16:00

【場所】 福祉センター 2階大ホール

※日めくりカレンダーご希望の方は1月9日(金) 8時30分から必ず電話
予約をしてください。

電話番号：6-4130(社会福祉協議会) 福祉センターの電話では予約できません。

日めくりカレンダーは一世帯1個になります。ご理解のほどよろしくお願い致します。

《《不要なカレンダー・手帳等も募集中です。回収時期は下記の期間内です。》》

年内 26日12時まで

年明け 1月5日8時30分から1月8日12時まで